

第3回 市民と議員の懇談会

報 告 書

(平成 24 年2月6日、2月8日)

奥州市議会市政調査会

目 次

ページ

1 実施要領	1～2
2 開催状況	3
3 各班報告書	
第1班報告書 南股地区センター、愛宕地区センター.....	4
第2班報告書 北股地区センター、水沢公民館.....	5
第3班報告書 小山公民館、広瀬地区センター.....	6
第4班報告書 玉里地区センター、姉体公民館.....	7
第5班報告書 生母公民館、田原地区センター.....	8
4 自由懇談「分野別意見、要望等」	
「子どもの権利に関する条例」の報告に係る意見、要望等.....	9～11
総務常任委員会所管に係る意見、要望等.....	11～22
教育厚生常任委員会所管に係る意見、要望等.....	22～28
産業経済常任委員会所管に係る意見、要望等.....	28～30
建設環境常任委員会所管に係る意見、要望等.....	31～38
議会に対する意見、要望等.....	38～44
5 まとめ	45

第3回市民懇談会実施要領

1 趣旨

市民との多様な意見交換の場、議会が持つ情報の発信の場として、市民懇談会を開催し、議会の立場から市民への市政に関する情報提供に努めるとともに、議会に対する意見・提言・批判等市民の声を直接かつ広く聴取することにより、議会の監視機能及び政策提言機能を高める。

2 名称「市民と議員の懇談会」

3 実施主体

- ・ 奥州市議会市政調査会

4 会場、開催月日及び担当班

区	会場	月 日	担当班
水沢区	水沢公民館	2月8日(水) 18時30分	2班
	姉体公民館	2月6日(月) 18時30分	4班
江刺区	愛宕地区センター	2月6日(月) 18時30分	1班
	田原地区センター	2月8日(水) 18時30分	5班
	玉里地区センター	2月6日(月) 14時00分	4班
	広瀬地区センター	2月6日(月) 18時30分	3班
前沢区	生母公民館	2月8日(水) 14時00分	5班
胆沢区	小山公民館	2月6日(月) 14時00分	3班
衣川区	北股地区センター	2月8日(水) 14時00分	2班
	南股地区センター	2月6日(月) 14時00分	1班

1 3年間で全地区を回る計画であったが、前倒しで実施し、今回で全地区を回る。

2 2時間程度の開催時間とする。

5 内容

(1) 報告事項

- ・ 12月議会の報告
- ・ 子どもの権利に関する条例

- (2) 自由懇談
 - ・議会に対する意見、要望
 - ・地域における諸課題等

6 班編成

- (1) 班は5班とし、所属常任委員会、会派及び出身区等を考慮し別紙のとおりとする。
1班 7人、2班 7人、3班 6人、4班 6人、5班 6人
- (2) 各班に代表者（班長）をおき、準備及び当日の役割分担を行う。なお、質疑に対する答弁は全議員で行う。
 - 役割分担
 - ・班長 1名（挨拶）
 - ・司会進行 1名
 - ・説明係 1名（議会報告）
 - ・記録係 2名（まとめ、記録は全員が行う）
 - ・受付係 1～2名（開会後は事務局で行う。）

7 周知方法

- (1) 広報、市議会だより及びホームページに掲載する。
- (2) 地区センターを通じて、地区振興会等各種団体に呼びかけてもらう。
- (3) 対象区域に行政区長を通じてチラシを配布する。
- (4) 地元議員は参加の声を率先して行う。

8 記録

- ・ 市民懇談会の内容は、要点記録とし、録音する。

9 その他

- (1) 各班は、懇談会終了後班毎の質疑、要望事項等懇談内容を報告書にまとめ、会長に報告する。
- (2) 市政調査会において班毎の報告、懇談会の成果・効果等について反省総括をする。
- (3) 質問・要望等で重要なものは、常任委員会毎に調査、市側との協議等に取り組むものとする。
- (4) 懇談会の内容、対応・処理等の結果については、市議会だよりに掲載する。
- (5) この要領に定めるもののほか、市民懇談会の運営に必要な事項は会長が別に定める。

第3回 市民と議員の懇談会開催状況

(1) 開催日時等

開催月日	会 場	参加者（人）		
		男	女	計
2月6日（月） 14：00～16：00	江刺区・玉里地区センター	26	5	31
	胆沢区・小山公民館	12	0	12
	衣川区・南股地区センター	10	2	12
2月6日（月） 18：30～20：30	水沢区・姉体公民館	9	2	11
	江刺区・愛宕地区センター	29	1	30
	江刺区・広瀬地区センター	22	1	23
2月8日（水） 14：00～16：00	前沢区・生母公民館	34	4	38
	衣川区・北股地区センター	9	1	10
2月8日（水） 18：30～20：30	水沢区・水沢公民館	11	0	11
	江刺区・田原地区センター	26	2	28
合 計		188	18	206
① 平成22年10月～11月 10会場参加者数		116	18	134
② 平成23年7月 10会場参加者数		167	18	185

(2) 役割分担・班名簿

	1班	2班	3班	4班	5班
開催日	2月6日	2月8日	2月6日	2月6日	2月8日
会場	14：00 南股 地区センター	14：00 北股 地区センター	14：00 小山公民館	14：00 玉里 地区センター	14：00 生母公民館
	18：30 愛宕 地区センター	18：30 水沢公民館	18：30 広瀬 地区センター	18：30 姉体公民館	18：30 田原 地区センター
班長	佐藤 克夫	新田 久治	菊池 嘉穂	及川 善男	遠藤 敏
進行係	佐藤 邦夫	三宅 正克	千葉 悟郎	佐藤 修孝	及川 梅男
説明係	今野 裕文	内田 和良	千田美津子	関 笙子	佐藤 郁夫
記録係	菅原 由和	飯坂 一也	小野寺隆夫	千葉 正文	三ノ宮 治
	小野寺 重	中西 秀俊	菊池堅太郎	加藤 清	藤田 慶則
受付係	高橋 瑞男	高橋 政一	小野 幸宣	菊地 孝男	阿部加代子
	中澤 俊明	菅原 明			

第3回「市民と議員の懇談会」第 1班報告書

1 開催月日	平成 24 年 2 月 6 日 (月) 午後 2 時 00 分 から午後 4 時 22 分	平成 24 年 2 月 6 日 (月) 午後 6 時 30 分 から午後 8 時 30 分
2 会場	南股地区センター	江刺愛宕地区センター
3 参加者数	12 名 (内訳 男性 10 名 女性 2 名 議員・職員 2 名)	30 名 (内訳 男性 29 名 女性 1 名 議員・職員 2 名)
4 出席議員	班長 佐藤 克夫 議員 進行係 佐藤 邦夫 議員 説明係 今野 裕文 議員 記録係 小野寺 重 議員、菅原 由和 議員 受付係 高橋 瑞男 議員、中澤 俊明 議員	
5 欠席議員 議員 議員 議員 議員

6 報告に対する質疑及び懇談の概要 (別紙)

7 反省点、次回の課題等

(1) 参加者が 1 回目、2 回目、3 回目と回を重ねる毎に増えてきていることは喜ばしいことだが、まだまだ少ない状況である。

地元議員を中心に更に呼びかけをし、多くの市民に参加して頂く努力が必要である。

(2) 議員定数や報酬等、議会に関する質問が想像したよりも少なかった。次回開催時には、参加者にアンケートの実施を考えてみるのも良いのではないか。

.....

.....

.....

.....

.....

第3回「市民と議員の懇談会」第 2 班報告書

1 開催月日	平成 24 年 2 月 8 日（水） 午後 2 時 から午後 4 時	平成 24 年 2 月 8 日（水） 午後 6 時 30 分 から午後 8 時 30 分
2 会場	北股地区センター	水沢公民館
3 参加者数	10 名 (内訳 男性 9 名 女性 1 名) 議員・職員 名	11 名 (内訳 男性 11 名 女性 名) 議員・職員 名
4 出席議員	班長 新田 久治 議員 進行係 三宅 正克 議員 説明係 内田 和良 議員 記録係 飯坂 一也 議員、 中西 秀俊 議員 受付係 高橋 政一 議員、 菅原 明 議員	
5 欠席議員議員議員議員議員

6 報告に対する質疑及び懇談の概要（別紙）

7 反省点、次回の課題等

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

第3回「市民と議員の懇談会」第 3 班報告書

1 開催月日	平成 24 年 2 月 6 日 (月) 午後 2 時 00 分 から午後 4 時 07 分	平成 24 年 2 月 6 日 (月) 午後 6 時 30 分 から午後 8 時 54 分
2 会場	胆沢区 小山公民館	江刺区 広瀬地区センター
3 参加者数	12 名 (内訳 男性 12 名 女性 名 議員・職員 2 名)	23 名 (内訳 男性 22 名 女性 1 名 議員・職員 2 名)
4 出席議員	班長 菊池 嘉穂 議員 進行係 千葉 悟郎 議員 説明係 千田 美津子 議員 記録係 小野寺 隆夫 議員、菊池 堅太郎 議員 受付係 小野 幸宣 議員	
5 欠席議員 議員 議員 議員 議員

6 報告に対する質疑及び懇談の概要 (別紙)

7 反省点、次回の課題等

- 多くの市民の意見を聞きたいので、しっかりと周知し、多数の参加をいただけるよう更に工夫が必要と感じた。
- 議員が出向いていくことに市民の理解が広がってきているので開催時間や方法など更に検討していくべき。
- 議員もよく勉強して参加する必要がある。
- 市民には、任期中に1回ではなく、年に1回くらい来て欲しいという意見があるように感じたので検討すべきではないか。
- 問題意識を持っている市民は参加して意見を述べている。参加人数に関わらず続けていくべきと考える。
- 今回3班の会場の様子が新聞記事になったが、記事では議員の意見が揃っていないと書かれていたが、議員の意見が違うことは当然であり、見解の相違があると感じた。

第3回「市民と議員の懇談会」第4班報告書

1 開催月日	平成 24 年 2 月 6 日 (月) 午後 2 時 00 分 から午後 4 時 00 分	平成 24 年 2 月 6 日 (月) 午後 6 時 30 分 から午後 8 時 30 分
2 会場	江刺区玉里地区センター	水沢区姉体公民館
3 参加者数	31 名 (内訳 男性 26 名 女性 5 名 議員・職員 名)	11 名 (内訳 男性 9 名 女性 2 名 議員・職員 名)
4 出席議員	班長 及川 善男 議員 進行係 佐藤 修孝 議員 説明係 関 笙子 議員 記録係 千葉 正文 議員、 加藤 清 議員 受付係 菊地 孝男 議員、 議員	
5 欠席議員 議員 議員 議員 議員

6 報告に対する質疑及び懇談の概要 (別紙)

7 反省点、次回の課題等

..... 日中と夜間の開催では参加者数が異なるため、特に冬期間の開催は検討すべきである。

第3回「市民と議員の懇談会」第 5 班報告書

1 開催月日	平成 24 年 2 月 8 日 (水) 午後 2 時 から午後 4 時	平成 24 年 2 月 8 日 (水) 午後 6 時 30 分 から午後 8 時 30 分
2 会場	生母公民館	田原地区センター
3 参加者数	38 名 (内訳 男性 34 名 女性 4 名) 議員・職員 6 名	28 名 (内訳 男性 26 名 女性 2 名) 議員・職員 6 名
4 出席議員	班長 遠藤 敏 議員 進行係 藤田 慶則 議員 説明係 佐藤 郁夫 議員 記録係 三ノ宮 治 議員、 藤田慶則 議員 受付係 阿部加代子 議員	
5 欠席議員	及川 梅男 議員 議員 議員 議員

6 報告に対する質疑及び懇談の概要 (別紙)

7 反省点、次回の課題等

1) 進行において、一人 10 分位の発言とさせていただく。折角来ていただいた方に発言をしていただくためにもその様をお願いをする。

2) 記録として、写真を取らせていただくよう許可を求める。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

「子どもの権利に関する条例」の報告に係る意見、要望等

班	会場	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理の経過等
1	南股	子ども権利条例は、一度決めてもおかしいところがあれば、変えていくようにしてほしい。	条例制定しても全て 100%良いわけではないと思う。市と十分に連携をしながら推進し、不具合があれば検討する余地はある。	
1	愛宕	子どもの権利に関する条例が議員発議で出来たことは素晴らしいことだ。しかし条例を作って終わりではない。この条例を所管する部署はどこか。	「まちづくり推進課」が担当部署と思っているが、現在、市の機構改革の中で「子ども課」の位置づけを検討中という説もあり、現時点ではっきりしない。どこの部署で担当するにしても、地域にどのように普及させるかが課題である。	
		子どもの権利条例において虐待を発見した場合に、児童相談所に連絡するだけなのか、あるいは何らかの施策を講じていくという考えがあってこの条例を作ったのか。	子育てする親がしつけや教育だと理解して虐待が増加している。子どもの権利の基になる親の自覚の部分にもっと係わっていかなければならないのではないかと思う。	
2	水沢	「子どもの権利条例」については、権利という言葉だけが一人歩きしないように気をつけてほしい。 権利の裏にある義務ということも考えていただきたい。	子どもたちに義務はあるのか、という議論をかなりしてきたが、義務はないという結論に至った。 子どもにも義務はあると言い続けてきたが、そうではないという意見が圧倒的に多かった。	

		<p>「子どもの権利条例」は子どものためにあると思っている。</p> <p>虐待・いじめ・不登校など市内にもあると思うが、相談の窓口が一関になる。一関児童相談所の所員も、奥州市の方が多いと言っている。奥州市にも窓口を設けるように働きかけが必要ではないか。</p>		
3	広瀬	<p>子どもの権利条例を制定されたことに賛成です。いじめ、体罰、虐待の奥州市の状況について伺いたい。</p>	<p>係数を持ち合わせておりませんので詳しくはお答えできませんが、条例制定に当たって、小学5年生と中学2年生にアンケート調査を実施し、いじめの加害者の経験があると答えた児童が多く有りました。虐待についても児童相談所等への相談件数が増加していると聞いております。他市と比較して多いということではありませんが、社会全体で、子どもたちを支援する体制づくりが必要であると感じています。</p>	
5	田原	<p>子供の権利条例について、学校で先生に怒られたというような事について親がそのことを問題視したりすることが出てくるのではないのか。</p>	<p>決して子供が野放図に権利の主張に走らないように進めております。心配が無いわけではありません、人間の社会ですから色々なトラブルはあるかも知れませんが、親の責務、学校の責務、市の責務、地域の責務等としてそれぞれの視点から整理をつけて話すことが出来ると思います。</p>	

			この条例の中に自分を守り、また守られる権利があります。自分が大切されるという事は、相手も大切にすることであり、お互いに大事な存在であるということを考えられる条例です。	
		奥州市以外にもこのような条例があるのか。4月からこの条例を施行しその後、やって良かったと思えるように頼みます。	子供の権利に関する条約という国際法があり、日本は平成6年にこれを批准しました。それを元に今回の条例をつくりました。岩手県内では遠野市の「わらすっこ条例」があります。条例の中にもあります推進委員会という仕組みを作り検証しながらすすめて行きます。	

総務常任委員会所管に係る意見、要望等

班	会場	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理の経過等
1	南股	政策提言組織（シンクタンク）には不満を持っている。聞くところによると市長の同級生ばかりと聞いたが本当か。そういう方々ばかりでは市民の意見は反映できない。作るのであれば、各区からそれぞれ入れるべきではないか。	同級生ばかりではない。（5人のアドバイザーを紹介）公費を使うのであれば公的な機関として、各区から人選し地域バランスを考慮した形にすべきという意見もあった。	
		市長にはシンクタンクの任命権はあるのか。	予算に関しては議会の賛否が必要だが、シンクタンクの任命権は市長にあり議会の同意は必要ないが、今後に期待したい。	

		<p>総合支所方式でやっていくと決めたのだから、区民が窓口としていけるように衣川総合支所も直すなり建て替えるなりして欲しい。職員に活気がない。十分に能力を発揮してもらうためにも庁舎はぜひ必要だ。</p>	<p>意見として伺う。</p>	
		<p>基本構想の「副県都」は、合併時に夢が欲しいということで付けた。市長の自立した地域自治の推進はわかるが、合併して5年たらずで変えられるのはやるせない思いだ。夢を持たせる都市像を掲げ、市民一丸で取り組んでいくことも大事ではないか。</p>	<p>議員から同様の意見もある。次の議会においても議論になると思う。</p>	
		<p>奥州市職員の賃金は県内で2番目の上位の水準にあるが、市は倒産寸前にある。正規職員の賃金を下げることが必要で、非正規職員に対して配慮をして欲しい。</p>	<p>意見として伺う。</p>	
		<p>平泉ナンバーは奥州市には何もメリットがないとのことだが、何故応援しなければならないのか。ナンバーを変えるのに個人持ちで1台2万円かかり、また、管理するのに職員も必要で経費がかかる。議員の考えはどうか。</p>	<p>奥州市にメリットがないかもしれないが、岩手県全体として平泉を応援していくということもあると思う。</p>	
		<p>過日新聞に江刺総合支所と合同庁舎の交換の話しがでていた。江刺支所の方が敷地・床面積も大きく新しい、更に高度技術も備わっている</p>	<p>江刺支所はガラガラの状態なので、庁舎の有効活用をしてもらいたい。現合庁は古く、今後建て替えや移転が必要になった場合に他に移転</p>	

		<p>ので交換はどうかと思う。</p> <p>むしろ市本庁と合庁を取り替えた方がいいのではないか。</p>	<p>してしまう懸念があるが、I L C誘致や沿岸復興、工業集積地帯等を考慮すれば振興局は必要で、市の発展にもつながると思い個人的に提案をしている。建物価値は違うので同価交換ではなく、家賃を払ったり、もらったりということ。</p>	
		<p>江刺に本庁を置いてもいいのではないか。支所機能を充実していけば、本庁が遠くなくても良いと思う。支所業務を充実させ、本庁をスリム化していけば良いと思う。</p>	<p>意見として伺う。</p>	
		<p>シンクタンクの提言は、まだ決まったわけではないと思うが、これを無理矢理押される心配もある。市民の声を十分に取り入れるようにして欲しい。</p>	<p>そのように努力していきたい。</p>	
1	愛宕	<p>県南振興局は現在奥州市にあるが、「副県都」を外すことになれば、一関・平泉に移転してしまうのではないかという懸念がある。またそのことにより、奥州市がますます過疎化していくのではないかと心配している。</p>	<p>今の振興局は建物が古く、今後建て替えが必要になってきた場合に他に移転しまう懸念があることやI L C誘致、沿岸復興の拠点など総合的なことから江刺の庁舎を振興局と交換してはどうかと個人的に提案をしている。</p>	
		<p>協働のまちづくりは、指針もない中で交付金だけが一人歩きしており、交付金は悪く言えばばらまきという感じがする。</p>	<p>地域によっては、どのように使えばいいのか戸惑っているところもある。</p>	

		市政懇談会は昨年各区 1 カ所の全部で 5 カ所しか行われていない。各地区センターごとにやるべきではないか。	意見があったことを当局に伝える。	
		地域要望において、A ランクが一番多いのは水沢のようだ。地域バランスが悪く不公平を感じる。	意見として伺う。	
		土地開発公社の問題について経緯を調査するとしているがどういうことか。	職員給与の削減が提案され、職員組合と協議の上合意したが、組合側からどういう経緯で今日に至ったのか調査して欲しいという申し出があったことから調査すると聞いている。	
		例えば、江刺には振興局、前沢には何、胆沢には何、衣川には何と重要拠点施設を各区に一つずつ設置し、どの地域でも合併して良かったなあと思えるようにして欲しい。	意見として伺う。	
2	北股	シンクタンクの構成するメンバーに市長関係者以外の人が入っているのか今後のメンバーは決まっているのか伺います。中央官僚と同じで納得できません。	市長の任命で決まるので次期は誰になるのかわかりません。今のメンバーについても別の方にも声をかけたが断られたようです。現在のメンバーの実態はその通りです。意見の進め方は庁内に下ろして活かしていくようです。	
		総合支所の今後について伺います。	震災後、議会質問をされ駐車場は整備されました。災害査定も行われ総合支所として整備されると伺っています。総合支所方式で進まれます。廃止はありません。	

		特別職の給与削減と合わせ一般職はどのようになっているか伺います。	4, 5%の引き下げの他、手当での圧縮や日当の費用の見直しなど取り組んでいます。	
		補助金15%カットについて伺います。		
		行革を進める中でも、各区平均的サービスをして頂けるか伺います。	・大丈夫だと思います。	
		まちづくり交付金が配られたが、JAなどの団体への働きかけも必要ではないか伺います。 (情報や生活の格差について。光がない、スタンドへ給油するのに20km先。)	30の地区センターが確立されそれぞれのビジョンが作り上げられて行きます。農業地帯ではJAの存在が大きいことからまちづくりに必要と考える意見が合ったことを声として上げていきたいです。	
		職員の意識、モチベーション、やる気がなくなってきたと伺います。(職員の話が通らない。総合支所と本庁の関係。気持のガス抜きが必要では。)	持ち帰り・・・	
2	水沢	被災地、陸前高田市に、名古屋市がしているように職員を派遣すべきではないか。	釜石市に1名、派遣しております。	
		市営バス(水沢)がいつも空っぽ。無駄遣いではないか。 高齢者が利用しやすいバスのあり方など考えていただきたい。	公共交通は様々なやりかたがあるので、産経としても考えていきたいと思う。 バスは五つの区がまちまちなやり方だ。今後は統一に向けた取り組みもあると思うが、担当課に伝えます。	

		江刺総合支所の活用について、県南振興局にという話をぜひ実現してほしい。	市民にも、議員にもそれぞれ考えがあり、少なくとも、今のままではもったいないと思っている。	
		常盤のグランドゴルフ場、土地開発公社の土地で、買いたい人がいるということで、元東中の場所を勧められたが、ガレキが残っている。 整備については、補正予算が出されるのではないかと思いますので、よろしくお願ひしたい。	内容についてはわかります。 心がけたいと思います。	
3	小山	協働のまちづくりといわれても、趣旨が浸透していないと思われるがどうか。	基本理念が理解される前に、「協働のまちづくり交付金」が先に出たもので地域によっては戸惑いもある。今後さらに丁寧な説明が必要になる。	
		市当局によると、財政状況は改善されていると聞くが、行財政改革の進度が遅いように感じる。どのように捉えているか。	そのとおりと感じている。競馬、土地開発公社、病院については、一定の方向性は見えてきている。しかし税金の方は伸びる要素が見えないのが現状である。	
		職員の給与について、官と民では開きがあるのではないか。	その調査について要求した経緯がある。その結果を見ると、直接の給与賞与を比較すると公務員に比べ民間は、60パーセントとなっている。	
		シンクタンクの設置、位置づけの問題はどのように捉えているか。	公費を使っている以上、公的機関の位置づけになっている。しかし構成メンバーを見ると、	

			市長のマニフェスト作成に関わったメンバーがほとんどであり、限りなく私的機関とも思われるところがある。しかもシンクタンクの提言に至る経緯についても議事録が公開されないという問題も指摘されている。	
		胆沢ダム完成に伴い景観や周辺環境の整備をどのように考えているか。	庁内に「胆沢ダム周辺整備事業調査検討委員会」を設置し協議を始めたと聞いている。関心を持って取り組んでいきたい。	
		リニアコライダー誘致に向けてどのような取り組みが考えられるのか。	今後、より積極的に取り組んでいくことが求められている。市としても基本計画の中で重要施策として位置づけている。	
		健全な財政運営がされているか。監査委員の機能の充実を図るべきと思うがどうか。	そのとおりであると思う。議員の中からも監査委員が出ているが、そのことも含めてどうあるべきか議員間で協議することも必要と考える。	
3	広瀬	シンクタンクとはどのようなものか、そのメンバーはどういう方が、その任に当たっているか。	政策アドバイザーを指しますが、公費を使っており人選は偏っているように感じます。各区・青年・女性といった各階層からの人選をすべきではなかったのかと今でも思っています。	
		合併時に、各市町村で持ち込んだ基金は、それぞれの区毎に使われてきたと思っているが、最近の話では、全体で使うのではないかという	合併時の約束事項であり、ルール内事業としてこれからも、各区毎の事業費として明確に管理・区分されて使われます。	

	<p>ことも聞くが、従来通りの使われ方をお願いしたい。</p>		
	<p>総合計画の基本構想から副県都の字句を外すことの報道があったが、市長が変わる度に、キャッチフレーズが大きく変わるのは、おかしな話である。前市長が立てたものだから使わないとする姿勢にしか見えない。是非残すべきと考えます。</p>	<p>議員全員協議会で2回ほど、このことについて協議しましたが、多くの議員が残すべきとの意見を述べております。3月議会で議論されることになるものと思っています。</p>	
	<p>機構改革により、江刺総合支所の教育委員会の支所が廃止されるやに聞いたが、地域に密着した活動をしている職員は是非配置していただきたい。</p>	<p>総合支所方式を取っているが、職員数は今後も減員する計画であることから、支所の在り方についてどうあるべきか検討が進められています。市民の声を聞きながら注視して参ります。</p>	
	<p>合併をして何が良かったのか、どんどん住民サービスも低下するし、将来への明るさも見えない。何も良さが無いのが実感である。</p>	<p>住んでいて良かったと思えるようなまちづくりが益々重要であると考えます。災害が発生した場合の経験から見ますと、末端の支所機能の充実が大切であると感じています。</p>	
	<p>副県都の問題で、小沢市長は、総合計画が策定された当時、議員をされていたと思うが、どのような意見・考えを持っておられたか伺いたい。</p>	<p>市長は、当時議長をやられておりましたが、特段副県都構想について話をされてはおりません。</p>	

		持参金の処理の仕方について話されましたが、負の財産の処理の考え方について伺いたい。その殆どは、旧水沢市にあると言われていますが、合併時点でも議論されたことだと思うが、どのようにしてやっていくのか。	土地開発公社の減債を見込めず、24年度に3セク債を借りて金融機関に返済し、20年間での返済をする計画をしています。一般会計からの支出となります。水沢病院は、再建計画の進行中ですが経営の収益から支出していますが、償還金の不足額については、一般会計から繰り入れしているのが実情です。	
4	玉里	土地開発公社の負債整理について	三セク債を活用し、公社は24年度中に解散する方向にあり、市全体の問題として捉える必要がある。	
		江刺の庁舎を県南振興局に活用してもらうことについてどうなっているのか。	江刺区民、関係者の理解を得ながら進めることになると思うが、県との協議等具体的なことはこれからである。	
		三セク債を活用しなければならない経過とその責任をはっきりさせるべきである。	公社問題については、第三者委員会になるかどうかその方法を含め、検証を進めることになっている。	
		総合計画の見直しで副県都構想がなくなっているが、構想は必要ではないか。	議会でも議論されているが、市長は協働のまちづくりを行政運営の柱と考えている。ご意見として承ります。	
		平泉ナンバーの取り組みはどうなっているか。	10万人を目標に署名活動を行っており、その状況は回答する。	

		人口減少について、どのような対策を講じているのか。	人口対策については、自然増、社会増があると思うが、不況による就業の場が確保されていないことも大きな要因と考えられるので、雇用の場の確保について市の方にも伝えていく。	
		合併特例債はどのように使われたのか。	合併時の旧市町村の規模に応じて策定した10年間の新市建設計画に基づき活用されている。	
4	姉体	市債は市民一人当たり100万円を超えているようだが、どのように思うか。職員の待遇を調査し、無駄な手当は廃止すべきである。又市が温泉を持っているのはおかしいので民間に払い下げるべきである。	職員の給与の無駄については、調査をしてみたい。温泉、スキー場等について、今までは健全財政なのでよかったが、今後は検討が必要であるとする。 市町村の財政のあり方について、夕張市の財政破綻の後、国では平成20年から財政健全化法を制定し、市町村が財政の健全化を判断するための財政指標等を公表することになった。	
		リニアコライダーの取り組み状況について	北上山地が候補地となっており、8千億円の経済効果があるといわれている。議会としても積極的に取り組んでいく。	
5	生母	奥州市の逼迫した財政、今の今まで借金をそのままにしているのか、議員はなぜ、チェックしてこなかったのか、国保・土地開発公社の問題、夕張の一步手前になっている、	財政について、行財政改革について説明。また、合併についての経緯を話す。	

		<p>第3 セクター債等どこから借金して返すのか、市民は苦勞している。借金を減らすべきである。シンクタンクは正しい、なぜその通りにやらないのか、これからは議員さん厳しくチェックしなさい。議員定数減らしなさい。議員報酬は日当制にしなさい。</p>		
		<p>市街地への路線バスを継続して欲しい。本数もいくらか時間をみて増やして欲しい。病院とか窓口とか中央に集中しており、弱いものが不便になっている、改善してほしい。</p>	<p>前沢ではデマンド方式を採用している。デマンドバスを利用していただきたい。統合小学校になり、スクールバスは中学生も利用できるよう色々考えているようですので、そういうところにも発言しながら皆様が使いやすいようにしていきたい。</p>	
		<p>前沢と水沢の職員の給料は別々と聞いているが未だに直っていないのか。</p>	<p>合併した時、全部ばらばらだった。統一のレベルをつくりラインより高い人はストップ、低い人が上がっていく。統一のところまでいっていないのが現実で差がある。早速統一しなければならない。</p>	
		<p>まちづくり交付金について、来年度も期待できるのか。</p>	<p>5年間交付される。地区のためにどのように使うか決める。全体として考えて使うべき。もし今年使わなければ来年度に繰り越して使える。</p>	
5	田原	<p>合併について、協議会の取り決めがおろそかになっているのでは？ 副県都構想はがなくなっ</p>	<p>合併協議で決めたことは守らなければならないと、市長も言っています。問題は人口が毎年</p>	

	<p>たが、企業誘致して若者が住めるようにして、街も在のほうも活気ができるようにしてほしい。</p>	<p>1000人位減っていること、今少子化対策が必要（副県都についてそれぞれ意見を述べる）。</p>	
	<p>協働のまちづくりについて、交付金はまだ早いのでは、地域でやる方向が決まってこっちから要望したときに出してもらったほうがよかったのでは、参加するにもどのように参加するのか、方向を示してほしい。都会との格差をなくすことを考えてほしい、子供のことを考えるところに生まれてよかったなと思うところにしてほしい。</p>	<p>それぞれ30の地区センターの個性があっているのではないかと。</p>	

教育厚生常任委員会所管に係る意見、要望等

班	会場	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理の経過等
1	南股	<p>保育所の職員が40人いるが、正規職員は7～8人しかいない。他は非正規職員で、正職員よりも仕事をしているが賃金が安い。正規職員にしたり賃金を上げて欲しい。</p> <p>また、民間委託はしないで欲しい。</p>	<p>意見として伺う。</p>	
		<p>岩谷堂小学校の放課後児童クラブの設置にあたり、敷地面積が手狭ではないかと聞いているが、規模的に大丈夫なのか。</p>	<p>従来併設していた児童センターをなくし、二つあったクラブを一つにして、希望者が全員入れるようにした。但し、児童センター機能をなくしてもいいものかという思いもある。</p>	

1	愛宕	<p>地域の大先輩が川東子供会館と広場を造った。この方は、「私は畑に大豆を作って子どもを育てるのも、私の畑を広場にしてお子どたちが自由に遊べるようにして体をつくるのも子どもを育てることにはかわりはない。そこで、この畑を地域に貸与するので広場に使って欲しい。」と畑を貸してくれた。このような思想を広く普及して欲しい。</p>	<p>子どもの健全育成に対して熱心に取り組んでいるところもあるが、地域によって格差が大きい。市内において子どもを育てる共通理解が不十分だし、やるべきことがまだまだある。地に足のついた取り組みをしていきたい。</p>	
		<p>児童虐待は「ネグレクト」というケースが非常に多く、児童手当等をもらっても子どものために使われていない状況もある。</p> <p>給食費等も含めて教育費は全て無料にし、格差なく教育が受けられるようにすべきではないか。</p>	<p>意見として伺う。</p>	
2	北股	<p>包括支援センターの引き上げなど福祉の対応が切り捨てになるのではないかと伺います。 (水沢、前沢は以前に辞めているのでと言う職員からの答えもあったが、協同のまちづくりでも何でもないと申す。)</p>	<p>そんなことはないと思います。・・・対応はしていくはずです。</p>	
		<p>水沢病院改革が手ぬるいのではないかと伺います。 (待合室で2時間余り、ある方はコーヒー3杯飲んでいる。ある方は美容院に行っていたのでは？民間委託にしたら良くなると思う。)</p>	<p>そのような実態はないと思います。頑張っておられます。・・・答弁保留</p>	

		<p>岩谷堂小学校放課後児童クラブの写真を見て立派です。衣川区の放課後児童クラブは、建物や庭が狭く施設の対応が必要ではないか伺います。</p>		
2	水沢	<p>漫画・アニメ・ゲーム、そういうものを発信すれば人が集まる。生協の二階のようなところが増えればいい。そういうところは、あまりいいところではない、というのが大人のイメージだが違うと思う。</p> <p>悪いことをするのは寂しいから、かまってほしいから悪いことをする。そこを大人はわかってほしい。</p>		
		<p>運動会の開催時期について、炎天下で体調が心配になる8月はやめた方がいいのではないか。</p>	<p>開催時期については、検討した経緯がありますが、その結果、やはり8月になりました。</p>	
3	小山	<p>水沢病院の駐車場は、狭くて利用者に不便をかけていると思われるが、どのような議論になっているのか。</p>	<p>精神科病棟が廃止になった時点で、そこを駐車場にという議論は以前からあった。検討課題にはなっているが、病院施設の改修等を優先する課題があり先送りとなっている。駐車場の拡張については、議会としても実現に向け努力していきたい。</p>	

		<p>病院改革が必要であれば、2、3年で定年になる管理者ではなく、もっと長期にわたり継続的改革ができる体制をとるべきと考えるがどうか。</p>	<p>病院の管理者人事は、市長の専権事項であり、特別職なので定年はない。</p>	
		<p>自宅介護をしている家庭においては、何らかの支援はできないものか。</p>	<p>施設を作れば作るほど介護保険が高くなる状況にある。制度そのものを考え直すことが必要と思う。介護認定を受け、介護保険を全く利用せず自宅で介護をする場合は、申請により若干の支援はある。</p>	
		<p>奥州市独自の障がい者の権利を守る「障がい者基本条例」を制定する考えはないか。</p>	<p>常任委員会で昨年このことをテーマに行政視察を行った経緯がある。最も身近な自治体でこそ必要な条例であると感じてきた。</p> <p>関係機関、団体とも協議、学習をしながら実現に向け努力していきたい。</p>	
3	広瀬	<p>学力向上に関し、秋田・福井と比較して、岩手、奥州市の教育力が劣っているのか？ と言うことを学ばなければならないのか伺いたい。</p>	<p>秋田・福井と比べて、岩手が特に劣っているということではないようですが、秋田の学力検査の結果を見ますと素晴らしい状況になっていることが話されておりました。岩手の場合は、小学校の成績は良いが、中学になると成績が下降気味であることから、実践例を学ぶべきとの発言であったように思います。</p>	

		第五期の計画を策定する中で、介護保険の1号被保険者の保険料が月1,000円程度上がるようだが、施設整備計画と合わせ実態をお聞きしたい。	昨年の10月末現在で早急に入所が必要であるとする方は154人です。整備計画では、3年間で施設を整備し、解消される見込みです。しかし、待機者の総数は、554人となっており待機者の解消には至っていない現状です。	
4	玉里	介護保険料が月額1,000円ぐらい上がるようだが、65歳、75歳或いは所得によって保険料を負担すべきと思う。	1,000円というのは平均であり、年齢ではなく、所得に応じて12段階になっている。高齢化が進んでおり一定の負担を仕方ないが、限界がくると思われる。国、県に補助等の増額を求めていく。	
		平泉の世界遺産登録により観光客が増えており、史跡の整備、標柱の建替え行ってもらいたい。	平泉の世界遺産登録によって史跡の整備が進むことになると思われるが、平泉との関連についてストーリー性を持たせた観光PRが必要だと思われる。	
		少子化の進む中で小、中学校の統合計画を、江刺区においても考えていく必要がある。	子どもの数の将来予測からして、学区の再編等は考えざるを得ない課題だと思う。 (関連して玉里地区老耳と藤里地区白石沢の行政区割りと学区の話題提起有)	
		空き校舎対策として老人に開放すべき	次世代に向けた話し合いを地域として深める必要がある。	

		医療体制の現状、特に緊急医療について	<p>医療体制については、深刻な状況にあり市だけでは解決できない問題である。県立病院のあり方も心配している。市においては奨学金制度により医師確保を進めている。</p> <p>緊急医療については、奥州金ヶ崎行政事務組合において江刺消防署の東部分遣署を平成 26 年に設置する計画がある。</p> <p>子ども達の緊急医療は小児夜間救急診療所を利用のこと。</p>	
		小児夜間救急診療を利用するが水沢なので時間がかかる。江刺区内にも何らかの形であればよい。	要望として承ります。	
		地区センターを中心に健康維持管理に関する活動の充実を図るべきである。そのことが医療費、介護保険の削減につながると思う。	そのとおりであり、市でも介護予防に力を入れている。介護保険、国保税の軽減につながるようにしなければならない。	
5	生母	水沢病院問題、何が原因なのか。	一番の問題は医師確保である。医者が足りない。	
		年々、年取った方がふえてきている。今後、あなただったらこの施設には入れるとか、市で調査して予定して欲しい。88 歳の半分ぼけている一人暮らしの方を家内が面倒を見ている。施設に入れるようにして欲しい。	市でも計画を立てている。施設も足りない。高齢社会になることは確実ですので、市としてもしっかりと介護計画を立てているところです。	

		限界集落になってきている。世話をしたいけどプライバシーの問題がある。老人ホームに行く前に、3日で死にたい、老人ホームもお金がないと入れない。もう少し集落で助け合っていたらよいと思うが行政で後押しして欲しい。	それぞれの場合を想定している。待機者は510人いる。とりあえず、109人分の待機者を解消しなければならない。地域で助け合うことも大事、地域づくりをどのようにするか今後は大事である。	
		小学校の統廃合により、跡地利用について伺う。	大変な現実である。市で考えがあるのであれば早く示してほしいし、ないのであれば、住民たちで考えてくれと投げてほしい。みんなで考える必要があると思う。	
		跡地利用について、赤生津小学校のグラウンドを有効活用してほしい。	グラウンドの良さを生かした活用を考えて欲しいという意見だと思います。そのことも踏まえて検討してまいります。	
		(終了後にいただいた意見です) 前沢診療所に小児科が欲しい。		

産業経済常任委員会所管に係る意見、要望等

班	会場	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理の経過等
2	水沢	タカトヨ跡地にいつ建物ができるのか 5億円以上のお金をかけて放置されている	タカトヨと東北銀行の跡地については、民有地のため、市独自に自由な発想で何かをすることにはいかないのが実情です	

		<p>貸家で、市の中心部にいた人たちが、国の持家政策のため、周辺部に家を建てていった。</p> <p>国の政策によらず、市独自の政策ですすめるべきでは面白いものを作れば、人が集まる。</p>	<p>昔のような、元気な中心市街地であってほしい。</p> <p>市では「まちなか交流館」をつくっており、若い人も集まっているらしい。</p>	
		<p>水沢勤労青少年ホームの二階にフロンティアというところがあって、子どもたちがよく集まっています、勉強もそこでしている。</p> <p>指定管理になるということで、子どもたちの行き場所、勉強場所がなくなるのではないかと心配している。</p>	<p>指定管理になることで、お金がかかるようになり行き場所がなくなる、勉強する場所がなくなるといった、子どもたちがどの位いるかも問題だと思う。</p>	要調査
3	小山	<p>現在、中山間事業の3期目であるが、2期目が終了した時点で小山地区は、緩傾斜地域は、3期目の対象とならないという説明であったがどうということか。</p>	<p>後日調べて回答する。</p>	要調査
4	姉体	<p>しいたけ栽培の放射能汚染、農産物の被害等その補償対策はどうなっているのか。</p>	<p>奥州市、一関市、平泉の議会合同で東電に対して補償等に関する要望活動を行った。しいたけについては、原木の汚染状況を調査することになっている。</p>	
5	生母	<p>生母振興会で市に要望すると8個ぐらい道路要望である。中山間事業で道路を作った。</p> <p>中山間事業は農地を守るための事業で我々がやろうとするところには農振解除を御願います。</p>	<p>承っておきます。</p>	

	<p>森林・林業について、一次産業、自由化された、外国から材を買う、工場関係は沿岸が大半、3割津波で壊された。価格低迷、国の制度変更が行われた、23年度から変更され24年度から本格的に遂行される。これらをあわせていくと森林関係者は意欲を無くす状況、どのようなことをやっていけばよいのか、その中で漆を取り上げた。前向きに興味を持っていただいているが実際には取り組んでいない。中山間の取り組みとしては漆が一番だと思う。特区産地づくりができるのではないかと考えている。</p>	<p>合板会社を内陸に作っていただけないかと思っている。地元産材を使って欲しいと市長にも話している。漆の話は素晴らしいと思う。今後もしいろいろとアドバイスをいただきたい。</p>	
--	---	---	--

建設環境常任委員会所管に係る意見、要望等

班	会場	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理の経過等
1	南股	<p>下水道のPFI方式を水沢だけ導入したが、ほとんど成功していない。費用対効果を考え他区は市町村設置型としている中で、補助金カットは考えられない。シンクタンクがすべてではない。</p>	<p>意見として伺う。</p>	
		<p>放射線の問題で、きのこを取ってはだめだという話しもある中、衣川の水は安心して飲めるのか教えて欲しい。</p>	<p>農産物は、JAに機械があるので持ち込んで検査をして欲しい。また、各総合支所を輪番でまわる検査体制ができるように提案してみたい。</p> <p>水は、県が検査を実施しているが、11/29現在で市内は不検出としている。</p>	
1	愛宕	<p>野焼き自粛の通知がきたが、何故野焼きをしては駄目なのか、どのような対策をとればいいのかということが全くなくただ自粛しろとはおかしい。国が方向性を示さないのが悪いと思う。国に対する意見書が十分にいきるように頑張ってもらいたい。</p>	<p>野焼きを自粛することは農家にとって大変なことだから、今回の請願からは外した。自粛することにより保管が大きな問題で東電に対しても対応するよう要望している。</p> <p>奥州・平泉・一関の3議会で東電に対して要求書を提出してきたが、ほとんど0回答という状況であり、今後も引き続き取り組んでいきたい。</p>	

		<p>車道の除雪は良くやられているが、歩道に積み上げているところもある。子どもの安心安全を考えるのであれば、通学路もきちんと除雪しなければならない。地域で取り組んで欲しいのであれば、地域に対して一言呼びかけやお願いをすべきではないか。</p>	<p>意見があったことを当局に伝える。</p>	
		<p>野焼きの煙で、車を運手していて前が見えなくなるときがある。野焼きする場所を考えてもらいたい。</p>	<p>交通障害になるような野焼きはやめてもらうように指導していくよう当局に伝えたい。</p>	
2	北股	<p>市道中沢萩屋敷線の改良について、以前に総合的に検討と言う回答でした。限界集落、地域生活を守るため更に緊急車両のスムーズな通行可能になるように道路整備を伺います。</p>	<p>新市建設計画あって新設は難しい。順位順番で進めています。議会中地元議員も何度となく質問されています。応援しないという事ではありません。地元計画に盛り込んで搭載することです。</p>	
		<p>消防団員の確保について伺います。また、地元での出初め式もやりたいのですが伺います。</p>	<p>なかなか妙案がないのが実態です。割と胆沢区が充足しているようです。対処として機能別消防団が増えてきています。出初め式については、旧来の通り地域で見せる事も大切です。また、現状として全団員を集める場所がないことも現実です。今が精一杯の状況です。一体感を持たせることもすごく大切なことです。</p>	

水沢	<p>①久田前田中線の急な勾配を心配している。高齢化が進むわけなので、配慮すべきではないか</p> <p>②多賀大橋、滑って危険。凍らない方策はできないか</p> <p>③洪水マップが配付されたが、説明会をもつべきではないか。</p>	調べて回答いたします。書面で報告いたします。	要回答
	<p>匠田線から大手町に出るところが通行止めになっているが、解除してほしいし、信号機もつけてほしい。</p>	来年あたりだったと思うが、信号機が付くはずです。担当課に確認しておきます。	要回答
	<p>除染について、側溝の清掃を昨年は見送ったが、今年はどうなるのか。</p>	地域説明会が2月の14日から始まるので、除染の具体的なやり方が示されると思います。	

		<p>①久田前田中線は必要がなかった。今後この借金は誰が負担するのか。藤里などには、舗装していないところが沢山ある。議会では今後こういうことのないようにしてほしい。</p> <p>そんなに必要な事業ではない</p> <p>佐倉河にはすれ違いできない道路がいっぱいある。</p> <p>②河川についてもコンクリートに固められ、魚もいなくなった。</p> <p>③入札について、特定の業者が請け負っているように見える。格差社会にならないようにしていただきたい。</p>	<p>①線路で遮断されてきた流れを何とかしようとして、JRが一銭も出さないという状況下で、旧水沢が議論し、推進してきた事業です。</p> <p>工事については進められており、お話は承ります。</p> <p>②環境にやさしくというのはもっともなことです。</p> <p>③建設環境常任委員会でも入札の事を取り上げる予定があります。</p> <p>入札を一つとったら、次は別の業者がとれるようにするというのも一つとは思いますが。</p>	
3	小山	<p>子どもの内部被爆調査について、希望者全員を調査できる体制を作るべきと思うが、市独自でも実施できないものか。</p>	<p>県に対しては、希望者全員に実施してほしいという要望をしているが、実現には至っていない。また、市独自に検査ができる体制も整っていないのが現実である。</p> <p>今後東電をはじめ、国・県に対してもっと大きな声を上げていく必要があると認識している。子どもの権利条例制定にふさわしい取組をしていきたい。</p>	

		子どもの内部被爆調査は、今回 1 回だけのものか。また調査を実施する機関はどこか。	今回の内部被爆調査は、福島のような調査と異なり、前提として内部被爆の問題はないということを示すための調査となっている。よって 1 回だけのサンプル調査の意味合いで実施するものである。 実施機関は、県で実施する。	
3	広瀬	行政組合の負担割合を合併時点で見直すべきではなかったのかと思っているが、消防のことについていうと、配置する職員数での負担割合が望ましいと思う。	行政組合議会の中で検討させていただきます。貴重なご意見有難うございました。	
		放射能汚染の実態と除染対策について伺いたい。また今年も野焼きを自粛する必要があるのか心配している。放射能対策の情報についてお願いしたい。	放射能濃度の測定器を 100 台購入しています。濃度にバラツキがあるのが実態です。市の放射能影響調査対策本部が除染対策について説明会を開く計画を持っております。ご案内があると思いますのでお聞き願いたいと思います。放射能の影響はどこまで続くのか、明らかにはなっておりません。	
4	玉里	除雪の時に邪魔になる木の伐採はできないものか。	振興会等での取り組みはできないか。市での取り組みは困難だと思う。	
4	姉体	放射能の汚染、除染対策について、市民へ情報をきちんと出してほしい。	市では、簡易測定器を購入し、貸し出しをしており、合わせて除染対策についても区毎若しくは地区センター毎に説明会を実施していく。	

		<p>私有地の放射能汚染の数値の高いところはどうするのかわかるのか。</p>	<p>市ではマップを作成し、国の責任で除染計画を立てることになっている。それまでは土砂の仮置き場の確保等、地域で除染の取り組みをしてもらうことになっている。</p>	
		<p>放射能汚染で側溝には手をかけるなどいわれているが、今の状況はどうなっているか。</p>	<p>側溝についても市の説明会で説明があると思う。</p>	
		<p>東バイパスの事業を促進してほしい。そのことによってマイアネタウンの分譲が進むのではないか。</p>	<p>東バイパスの事業は遅れており、まず用地買収を急ぐよう要望していく。商業施設については出店を検討している業者があると聞いている。</p>	
		<p>小谷木橋改良工事について</p>	<p>現在地より 130m上流に計画されており、完成までには 10 年くらいかかるようである。</p>	
		<p>ゴミ袋は指定袋以外の袋で利用したい。それが減量化につながると思う。合併協議の中で決まってきたことは変えられないのか。合併前水沢は指定袋でなかったが、それで不都合はあったか。</p>	<p>合併前と合併後の経過をみれば、現時点では指定袋の見直しにはならないと思われる。合併前の水沢で特に不都合はなかった。</p>	
5	生母	<p>地域要望 6 項目～7 項目要望している。道路要望もしている、30m～50mでも実現できるようにお願いしたい。</p>	<p>財政が厳しい折ではあるが今後とも要望して欲しい。</p>	
		<p>道路について、側溝が土側溝なので、資材を提供していただければ自分たちでも協力したい。</p>	<p>資材を提供して欲しいということでしたが、当局に話してみます。</p>	

		<p>放射能汚染について、生母地区について知っている情報がありましたらお知らせ願います。また、議会だよりを見ると検討中・調査中という回答が多い、私たちが求めているものではない、いざ自分たちのところはどうするのかという知らないことが多すぎる。データをもっている人の話を聞くとか、自分たちのところは自分たちで守るということではできないこともあるので、ぜひ、後押しをしていただきたいし、東電にもゼロ回答ではなく、何らかの施策を御願したい。地区としても放射能について知っている人、これから、子どもたちを育てる方々にアドバイスとなるような講話をしてくれるような機会を見つけて欲しい。当地域は老人世帯が多い地域の実情を踏まえ、是非、後押しして欲しい。</p>	<p>1月31日生母振興会の役員の方々が測って歩いたようです。私も測って歩きました。高いというのは本当です。また、言われている事はその通りであり、市では21日に説明会を行うようですし、講師は色々いるはずです。</p>	
5	田原	<p>放射能の数値的なものを明確に教えてほしい。除染の方法についてはこれから発信するということですが、どのような方法なのか。線量計の貸し出しの状況について、これらに関わる費用等について市は東京電力に請求しているのか。</p>	<p>市では昨年の7月から公共施設の線量を測定毎時1μシーベルト以上の所は除染をしております。今の時点では年間ミリシーベルト以下にということで、毎時0.23μシーベルトを基準としています。線量計の貸し出しについては市で100台を購入各区に20台ずつ配備しているということです。現在は雪のせいもあるかと思</p>	

			<p>いますがそれほど貸し出し数は多くないようです。方法についてはまず線量計で高い所を特定しマニュアルに沿って除染するというやり方です。</p> <p>費用についてはこれから請求していくということ</p>	
		<p>小谷木橋の架け替えについて議会は今どう捉えているのか</p>	<p>県と国と 50%50%で架け替えと決まっております。上流に 130mほど移動させて今やっとならから設計の段階ですが、もっと早く要望しているところです。</p>	

議会に対する意見、要望等

班	会場	質問・意見・提言等	回答(説明)内容	処理の経過等
1	南股	<p>シンクタンクの提言内容には、衣川区でも不満が多く、市長に対して抗議文を出した。</p> <p>以下3点について議員はどのように考えるか。</p> <p>①「総合支所方式から本庁方式への転換」は、合併協定を無視している話しであり、事実誤認もしくは不勉強である。また、「総合支所は市民目線からはその必要性が感じられない」</p>	<p>※出席議員全員から個人的考えを発言 (内容省略)</p>	

		<p>と言いつけており、「本庁方式への移行」と強引に結論づけている。</p> <p>②行政サービス水準の見直しの「浄化槽設置整備補助金」は、金がかかっているのは都市の広域下水道であり、一番負担のない施策の合併浄化槽の補助金をカットするということは、財政の勉強不足である。</p> <p>③臨時職員を大幅に削減するとしているが、非正規職員が低賃金で働いているから業務がまわっているのであり、削減すれば業務が回らなくなるのは容易に想像がつく。</p> <p>他にもあるが、とても受け入れられる内容ではない。</p>		
		<p>地区要望を聞く会があるが、市民が満足するような回答を得る状況にはない。今後の議員活動の中で、一地区の要望ということではなく市内全体の要望として、一つでも多くの要望が実現できるようにサポートをして欲しい。</p>	<p>出身地域のことだけではなく、オール奥州の議員として地域の声を吸い上げしていかなければならない。</p>	
		<p>議員定数は、市民の声が届くように地域性を十分に考慮した上で改正して欲しい。</p>	<p>改正にあたっては、改めて市民の皆さんに意見を伺いたい。</p>	
		<p>人口減少、少子高齢化になってきている。市は対策をしていると言うが、雇用の場がなく出</p>	<p>地域の存亡にもかかわる問題である。議員も知恵をしぼり努力をしていきたい。</p>	

		て行かざるを得ない状況で、最重点で最優先すべき課題である。 議員も知恵をしぼり歯止めをかける対策をして欲しい。 よほど真剣に取り組んでいかなければならない。		
1	愛宕	合併後「副県都」を掲げて市民もこれを自覚し頑張ってきたが、平泉が世界遺産登録されたことにより、今後平泉・一関という括りで県南の中心になっていくのではという懸念がある。 県南の中心部は奥州市だという自覚のもと、市長そして議員も頑張っていたきたい。	この件については様々な場で議論がされてきた。市長が替わればこれをやるという思いが強いと思う。	
2	北股	TPPについて間違った解釈をなされている。アメリカの国家戦略です。議員の認識、勉強不足を感じるが伺います。	研修会を重ね取り組んでまいります。大切な意見として承ります。	
		議員の報酬を日当制にしては伺います。	保留	
		報告会を夜の開催や女性議員が来てくれることを望みますが伺います。	順番制ですので昼間の時間となりましたが、女性議員を含めて持ち帰ります。	
		各地域の状況（限界集落）をもっと把握して欲しいが伺います。（空き家となっている教員住宅など財産のムダはないか。計画、予算にないところにも目を向けて欲しい。）	スローガンが副県都から協同のまちづくりに変えようとしている通り、負債の多いまちなので、まずは足元を固めることが必要なのです。	

		振興会で市全体の学習会を開催したいと考えていますが、部門別に委員会をお呼びして開催は可能か伺います。	持ち帰ります。	要回答
2	水沢	この懇談会の開催日時を改めてほしい。ウィークデーの夜、もっとも参加しにくい時期・時間 財政に関して責任問題はどうか 議会のチェック機能はどうか		調査、回答とも不要
3	小山	議会に請願して採択されたものが、いつ計画に乗せるものか。議会は採択して終わりということになるのか。.	採択されても予算がないため実施されないでいるものが多くある。残念ながら議員には執行権がないのが現状である。しかし、採択した以上議会としても実現できるよう注視していく。	
		議員定数に係る議論はどうか。	議会改革検討委員会でこれから議論される。先進事例等も検証し、また市民の声も聴き今年度中には一定の方向を出したいと考えている。	
3	広瀬	江刺総合支所庁舎の有効活用ということから、県南振興局庁舎との交換の協議がされているようだが、水沢の本所一極集中に向かっているような気がしてならないので議員のチェック機能を生かし、頑張ってもらいたい。	一階の部分は江刺支所として残し、上階に振興局に入ってもらおうことのようにだが、時間をかけて県との協議がされ、結論を出すものかと考えています。	

		<p>シンクタンクと議会の関係で、市民から見ると斬新な提言に思えるが、先走りをする事になると危険に思う。議員定数について言うと、20人で良いとしている。当選者は市街地に集中し、票数の少ない衣川からは、議員を出せないことも考えられる。議員は市民への説明責任を果たした上で、広く市民の声が届くような定数について考え、進めるべきと考えるがどうか。</p>	<p>行政は民間から見た場合、高コスト体質になっていると思われる。シンクタンクの提言がそのまま進められるとは考えていない。議員定数については、来年度結論を出したいと考えておりますが削減の方向にはあるものの、20人にしようとする考えの議員はいないのではないかと考えています。</p>	
		<p>請願 20号について一部採択とありますが、野焼きについて規制されると農家は大変である。千田議員はどのようなことから反対されたのか伺いたい。</p>	<p>県では、野焼きを自粛するように指導しており、例えば登下校時は野焼きを自粛することなど、子供達の内部被ばくを回避するためにとの思いから反対しました。</p>	
4	玉里	<p>合併し、大同団結するには議会の会派の数が多過ぎないか。</p>	<p>思いを同じにする議員で会派を構成しており、現在6会派で活動している。議員それぞれの視点で会派に所属している。</p>	
		<p>一般質問の時間が長いので簡潔にできないか。</p>	<p>議会は議論の場であり、それぞれの思いで質問をしている。</p>	
4	姉体	<p>消費税は不公平な税制であり、議会で消費税を上げることを賛成しているようだが、腑に落ちない。消費税を上げることに反対している人がたくさんおり、奥州市民の代表である議員としてどう思うか。</p>	<p>議会だよりを見ていただきたいが、この請願に対して議論を行い、今回の結果は、消費税は震災とは分けて議論すべきものとして不採択となったものである。消費税に関しては、議員それぞれ考え方があり、個々の判断による。</p>	

		原子力発電そのものについて議会はどのような対応をするのか。	6月議会で東京電力事故の速やかな収束を求めるとともに、計画的に原発を止めて自然エネルギーに変えなさいという請願を採択し、意見書を国に提出している。	
		TPPについてどう考えるか。	<p>基本的には反対である。一方で安心・安全な農産物を作って輸出するという考え方もあります。</p> <p>周りをみて農業で生活できないために企業で働いて収入を得ている現実をみると一概に反対と言えない部分もある。</p> <p>農業を守る政策は様々出てくると思われる。</p>	
5	生母	議員定数の削減の話は出ているのか。	今現在、改革検討委員会で話し合いが始まるところです。	
5	田原	市の歳入と歳出について、シンクタンクの提言について伺います。まず財政について10年後に140億の不足はどうするのか。江刺本庁方式・水沢本庁方式について、議員定数について20人という提案があるが、定数を減らせばいいとは思わないが、定数、歳費についてどう思うのか。	<p>合併当初各市町村が持ち寄った借金が878億円あったんです、前市長はすぐに5カ年の行財政改革取り組み74億6千万の経費を削る、平成25年までに職員の20%削減、税金の滞納を集めた。経費も削減し借金を91億返しました。現小沢市長は5カ年の改革で100億を返していくということで、行財政改革でがんばっております。議員定数については、それぞれの議員の考えもありますし、会派、党派の考えもあり、これから議論していきます。</p>	

		<p>I L C リニアコライダーについて議会としては、今後どのように進めるのか。</p>	<p>国として手を上げています。ようやくですが、いよいよこれから地元の熱意を見せる時で、学者たちがこれから検討し決める、学園都市として学校・交通・病院等々の周りの環境整備などが条件だと思う、市民の皆さんが理解する必要があります。議会は積極的に推進する。</p>	
		<p>議会だよりの請願 20 号について、5 項目のうち 1 項目目については採択せずだが、その他の項目は何なのか。</p>	<p>請願内容と経過について説明をする。</p>	

まとめ

(1) 各班ごとの意見、要望数

班	会 場	自由懇談（意見、要望件数）
第1班	南股地区センター	18
	江刺愛宕地区センター	14
第2班	北股地区センター	17
	水沢公民館	16
第3班	小山公民館	16
	広瀬地区センター	15
第4班	玉里地区センター	17
	姉体公民館	12
第5班	生母公民館	16
	田原地区センター	9
合 計		150
第1回（H22）		自由懇談 112
第2回（H23）		テーマ有 46、自由懇談 97 計 143

(2) 分野別の主な意見、要望等

テーマ・各 分 野 別	件数
「子どもの権利に関する条例」の報告に係る意見、要望等	8
総務常任委員会所管に係る意見、要望等	55
教育厚生常任委員会所管に係る意見、要望等	28
産業経済常任委員会所管に係る意見、要望等	7
建設環境常任委員会所管に係る意見、要望等	27
議会に対する意見、要望等その他	25
計	150